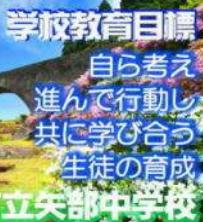




虹の架け橋



共向
磨生上
校訓

第9号
R7.9.22発行
文責 永田 功臣

「学び方」について考える

2学期は、様々な行事があると同時に学校から外に出て行って体験をしたり、外部からゲストティーチャーを招いて、テーマ学習を行ったりすることが多くなります。普段の教科の学習を「基礎」とするならば、このような学習は「応用」といえるのではないでしょうか。そして、この「応用」学習が「基礎」に意味づけをし、まさに基礎固めにつながります。

9日（火）から11日（木）にかけて、2年生はそれぞれ各事業所へ職場体験学習に出かけました。お試しではありますが、実際に働いてみることでどんな力をつけておかなければならぬか、少しはイメージできたのではないかと思います。



19日（金）には、3年生が町内からゲストティーチャーをお迎えして、「祭り」「自然・農業」「おこし」等についてテーマごとにお話を聞く機会がありました。自分たちの住んでいる町のことについて、さらに詳しく知るきっかけになったのではないかと思います。今後、自分たちなりにまちづくりについて考え、町長との座談会につなげていきます。



また、12日（金）には、文部科学省や大学の先生等が来校され、デジタル教科書実証研究のための理科の授業が行われました。ふだんの教科書に加えてデジタル教科書の効果的な活用についても今後考えていきます。さらに、家庭学習のあり方についても町内の校長先生方と話題になり、右のような「リビング学習」の紹介もありました。参考にしてください。

人やもの、機会等を活用して様々な「学び方」がありますが、一番大切なことは、学ぶ意味を考え、受け身ではなく、自分に合った方法を見つけることです。夢実現のためにその力をつけていってください。

合唱コンクールに向けて

学習発表会に向けての準備がいよいよ本格化してきました。そのメインの催しである「合唱コンクール」に向けた練習も始まっています。歌声が響く学校は、潤いがあつて、とても心地よい気分になります。しかしながら、上手にハーモニーを響かせるまでには、時間がかかりたり、途中気持ちが、かみ合わなくなったりします。それを乗り越えて力を合わせるところに、「合唱」のよさがあります。



誰かが1人で引っ張るのではなく、それぞれの個性（声）が輝いて、バランス良く響き合ったときに、学級としてのまとまりが生まれ、絆へつながります。ぜひ、合唱の練習をとおして、学級の絆を深めていってください。そして、合唱コンクール本番を最高の舞台にしてください。

10月 主な行事予定

- 3日（金）駅伝試走、英語検定
- 7日（火）町長との座談会（3年）、駅伝選手推戴式
- 10日（金）郡中学校駅伝競走大会
- 17日（金）学習発表会（午前）、弁当の日
- 20日（月）上級学校説明会（3年）⑤⑥
- 24日（金）上級学校説明会（全学年）、漢字検定
- 28日（火）3年生共通テスト（～29日）

リビング学習

※リビング学習とは、子供が自室ではなくリビングやダイニングなど、家庭が集まる共有スペースで勉強する学習スタイルのことです。親の目の届く範囲で学習することで、学習習慣を身につけやすく、学習効果も高まると言われています。



生徒によっては、家庭学習を30分もやっていない状況が見受けられます。家庭学習が習慣化できていない効果が表れている生徒はそのままで構いませんが、なかなかできないと思われる家庭は、1つの参考にして、学校での学習内容が少しだけ定着するよう工夫されてみてください。